

# 神戸山スキークラブ 蓮華温泉・金山沢スキーツアー 山行報告

1. 日程 2019(H31)年4月6日(土)~7日(日)
2. メンバー 平井、和佐(SL)、山本(貞)、青松、中村(L)
3. 行程

## 4月6日(土) 全行動時間6時間25分

(最終ピックアップ川西市 → 1:00 発 名神・中央道 → 柵池駐車場 6:30 着)

●ゴンドラ山麓駅 8:20 発→柵池ロープウェイ自然園駅(シール着)9:20 発→天狗原(強風)10:40→振り子沢入口尾根 11:00 着 11:20 発→(振り子沢ルート)→標高約 1700m 西側へのトラバース開始地点 11:45 着小休憩 12:05 発→林道出会 12:20→蓮華温泉 12:40 着 宿泊申込

●蓮華温泉(標高 1460m)13:10 発→(シール登)→「天狗の庭」の下部谷筋標高約 1700m 地点→蓮華温泉 14:45 着 小屋入室 内風呂入浴 夕食

(天狗原から蓮華温泉までのルートは、山頂部の強風を理由に、当初計画の「白馬大池→天狗の庭」経路を「振り子沢」経路に当日現場で変更した。)

## 4月7日(日) 全行動時間9時間15分

●6:00 蓮華温泉(シール着)→(振り子沢ルート)→天狗原(シール脱)9:45 着 9:50 発→自然園ビジターセンター(シール着)10:10 着小休憩 10:25 発※メンバー1名離脱→金山沢標高約 1700m 地点(シール脱)12:35 着 12:45 発→林道出会(白馬雪渓沢出会)→猿倉 14:10 着 14:20 発→林道除雪終了点 14:30 着 14:20 発→(板を担いで徒歩)→二股 ※15:45 着

※2日目、自然園から離脱したメンバーの一人が柵池駐車場から二股まで車を回送

4. 主要経費 18000円 (内訳 柵池ゴンドラ・ロープウェイ片道 1920円、小屋宿泊費(1泊夕食付、労山カード割引適用)8500円、車経費分担(5人で割り勘後)7580円)

## 5. 山行報告

### 4月6日(土) 柵池→天狗原→振り子沢→蓮華温泉(泊)



柵池高原スキー場 ゴンドラ山麓駅駐車場

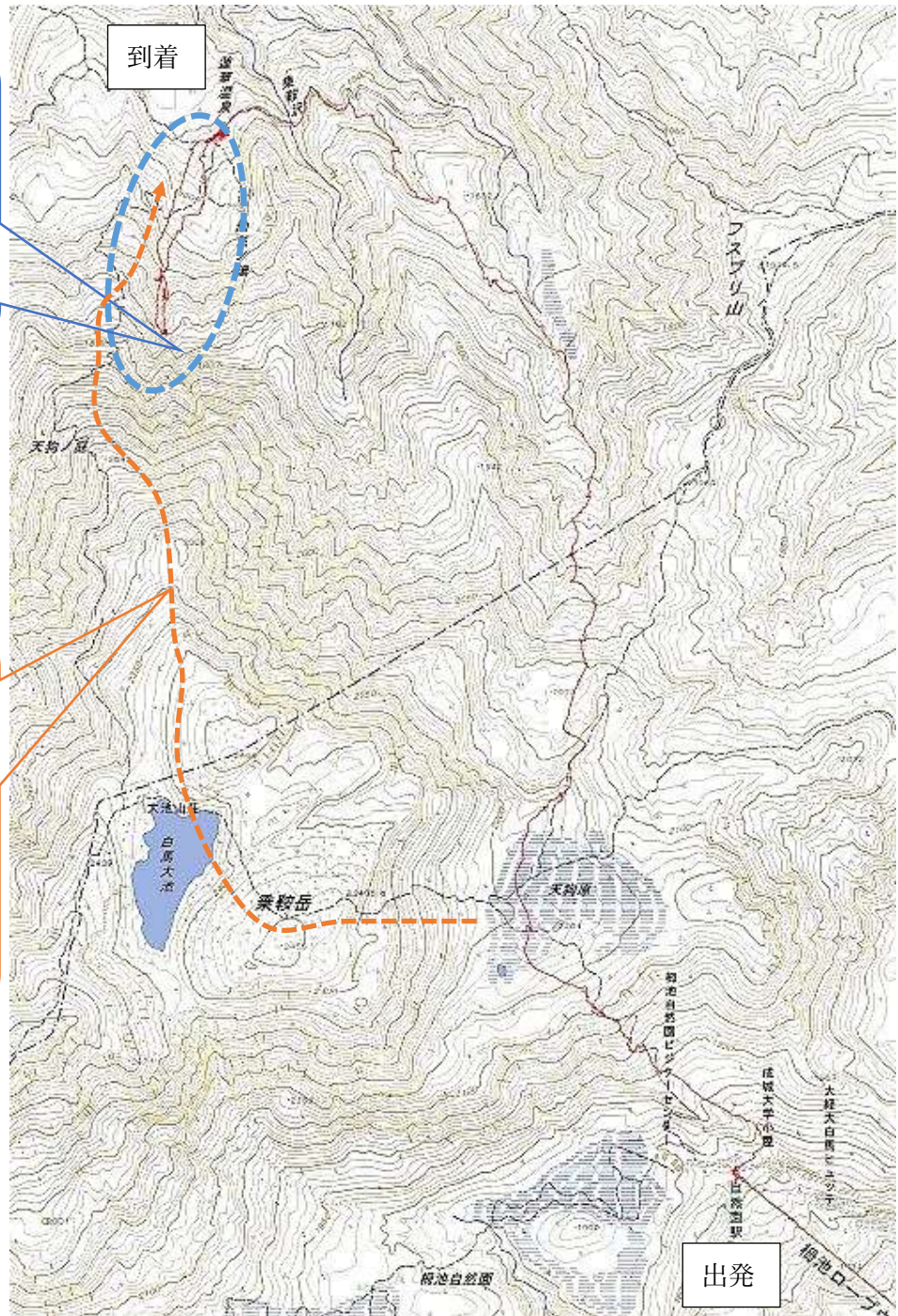


バックカントリー客ばかり

8時時点でも運転見合わせ 8時10分ごろから券売開始  
登山届上の装備(3種の神器)確認でかなり時間がかかる



# 1日目の行動GPSトラック



蓮華温泉到着後  
標高差240m  
の風紋はあっても  
ノントレースの斜  
面を滑降する。

当初の滑降予定ルート  
2年前に滑降したが、  
昨年は天狗の庭で大規  
模雪崩れのため、今回  
は強風のため滑降でき  
ず。

日本雪崩ネットワークHPより転載

**雪崩情報 190406 06:30 白馬 Hakuba**

雪崩危険度と傾向 Danger Rating

アルパイン ALP	2 中程度 Moderate
森林限界 TL	1 低い Low
森林帯 BTL	1 低い Low

標高帯	危険度	コメント
アルパイン Alpine	Low	
森林限界 Treeline	Low	日中の降雪と日射に留意
森林帯 Below Treeline	Low	日中の降雪と日射に留意

**概要 Summary**

**雪崩 Avalanche**

昨日(5日)は、サイズ1-2の濡れた雪の雪崩が多数観察報告されています。また、日中に雪崩の発生音の報告も入っています。

**積雪 Snowpack**

荒天の雪は、昨日の降雪と日射の影響で濡れた状態となり、多数の雪崩の原因となりました。白馬山麓(標高700m)にて、昨日は14時に19℃を記録しており、そのまま今朝までプラスの気温で推移していますので、標高の低いところのグライドクラックの入った積雪の状態は、かなり悪いと考えてください。また、今朝にかけて森林限界から上部では多少(5-10cm程度)の積雪があった模様ですが、その雪の結合状態については不確実性が強い状態です。

**天候 Weather**

気象庁は長野県北部に対し、北の雨、曇り、朝霧、くもり、最高気温18℃(標高400m)を予報しています。白馬山麓(標高700m)にて気温4.4℃(6時現在)です。

**行動への助言 Travel Advisory**

森林限界付近から上部では、強い西風で形成した局所的なウインドスラブに気をつけてください。そのスラブが融化した地形や凸状地形と組み合わせると滑落しやすくなります。また、標高が低いところでは、昨日の風速(最大19℃)からプラスの気温が継続していますので、グライドクラックが入った斜面には入らない、近づかないようにしてください。また、その下を通過する時は、なるべく斜面から離れ、メンバーの間隔を空け、果敢と移動するなど確率的な行動様式をお願いします。良い一日を。





ロープウェイ自然園駅から、シール登山開始。晴れ渡り、かつ風もほとんどなく、暑いぐらい。



途中、小休憩





もうすぐ天狗原  
風が強く、間欠的に突風も。







強風で飛ばされそう

背後は白馬乗鞍岳 白煙が待っている。天狗原でもかなりの強風。  
白馬乗鞍を経て天狗の庭経由で蓮華温泉に行くことは中止し、振子沢で蓮華温泉に行くことに決定。  
(天狗原において、先々週の金山沢敗退のリベンジのため、1日目の蓮華温泉泊をキャンセルし、2  
日目予定の金山沢に行こうとの提案があったが、多数決で蓮華温泉泊となった。)



少しでも風の遮る場所を探し、シールを  
はがして、振子沢に入る。









標高 1700m 地点から、西側の沢にトラバースしていきます。



やっと沢滑降も終わり、林道沿いに蓮華温泉を目指します。



ほとんど蓮華温泉に到着 ここはテント場 全員で雪倉岳をバックに記念撮影



小屋到着、疲れ果てました。「まだ、滑りに行くの」と座り込む。でも、まだ、昼過ぎだし。



チャックインだけし、靴も脱がず、本来滑ってくる予定だったコース、「天狗の庭」の下の沢筋の斜面に向かう。







(青松カメラ)















蓮華温泉ロッジ公式ホームページ

日本秘湯を守る会 会員宿です 宿泊予約はお電話でお願いします

## 白馬岳蓮華温泉ロッジ



四季たより 蓮華写真館 なつかしの ロッジのご案内 館内案内 野天風呂  
登山 春スキー ハイキング アクセス



事務所 新潟県糸魚川市横町5-5-14

直通電話 **090-2524-7237**

おかけ間違いのありませんよう番号をお確かめのの上、  
ダイヤルしていただきますようお願いいたします



### 満員御礼！

2019年4月9日

4月6日(土)は大変大勢のお客さんに来ていただき満員御礼となりました。  
小雪の今シーズンですが、3月中旬から寒く、雪もたくさん降り  
今は山スキーにはコンディション良いです。  
雪倉の瀬戸川は、いつも渡る所よりも少し下流を渡ってもらえれば問題ありません。  
みなさん、楽しいバックカントリーと温泉がある世界へぜひお越しください。





4月7日(日) 蓮華温泉→天狗原→自然園→金山沢→二股

1日目の行動GPSトラック



斜度が緩くなると、この辺から黄砂と湿雪新雪のため、ストップスノーで滑りづらい。



## 雪崩情報 190407 06:45 白馬 Hakube

雪崩危険度と傾向 Danger Rating



日本雪崩ネットワークHPより転載

### 概要 Summary

#### 雪崩 Avalanche

昨日(6日)は、森林帯にて、人的な刺激でサイズ1の濡れた雪の点発生雪崩が複数観察されています。

#### 積雪 Snowpack

昨日の時点で、森林帯の雪は昇温と日射などの影響もあり濡れた状態に、一方、森林限界から上部の北側では雪はまだドライな状態でした。山麓ではプラスの気温が昼夜を通して続いており、融雪が進み、積雪の強度も低下しています。

#### 天候 Weather

気象庁は長野県北部に対し、北の風、くもり、朝から昼前、雨、最高気温14℃(標高400m)を予報しています。白馬山麓(標高700m)にて気温3.6℃(6時現在)です。

### 行動への助言 Travel Advisory

濡れた雪の雪崩に注意してください。森林帯では弱い降雨や昇温の関係で積雪全体の強度が低下しています。グラインドクラックや雪シワの入った斜面には入らない、距離を取る、その下方では止まらないなどの行動をお願いします。また、濡れた雪の雪崩はとても重たいため、小さいものでも簡単に足元を揃い人を転倒させます。そこに「地形の罫」が組み合わさると結果は重大なものとなりますので、「小さいから」「流下速度が遅いから」といって、軽視しないようにしてください。なお、本日で2019シーズンの白馬山域での雪崩情報を終了致します。ご利用頂きましてありがとうございます。この後もシーズンはまだ続きますが、春季の雪崩に関する一般的な注意事項をサイトに「お知らせ」として掲載していますので、合わせてご覧ください。良いスプリング・スノーシーズンを。

蓮華温泉を朝6時に出発。前日の天気予報では雨予報だったが、雨も雪もなく、視界も良かった。







天狗原到着

天狗原からの自然園まで滑り

今から滑降する場所は、今シーズン初めに、崩れた斜面で、上から眺めた際には。気持ち悪かったが、斜度はきついものの滑り始めるととても滑り雪やすい雪質で、楽しむことができた。





自然園ビジターセンター到着



金山沢への移動 最初は水平トラバースし、その後標高を上げていく。途中の雪質は、固い雪面に5CM程度の湿雪新雪が載っており、両者の結合はほとんどなく、シール登行時苦勞する場所が多数あった。



2300m 地点から、金山沢に入るためにシールを外すが、時より、粒雪の突風が襲い、とても長居できる場所ではなかった。中山沢に入ると、全く風もなく、視界もあり、快適そのもの。上部は快適な雪質であったが、下部は、ストップスノーかつ板が回せず、かなり滑れにくかった。



金山沢エントリー







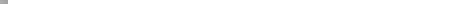


ベテランにアドバイスを受けて まだ斜面は半分も終わっていない













林道が見えました



林道を下ります



猿倉荘が見えました。 駐車場の除雪はまだまだです



「えー、ここから歩くのー。聞いてないよ。足、痛いし。」  
歩き疲れて、途中で休憩



15時45分頃、何とか二股に到着。  
2日目、自然園で分かれて柵池スキー場に戻った平井さんが、柵池スキー場の駐車場から二股まで、回送してくれました。タクシー代も、時間も、大幅に節約できました。感謝、感謝。 (了)